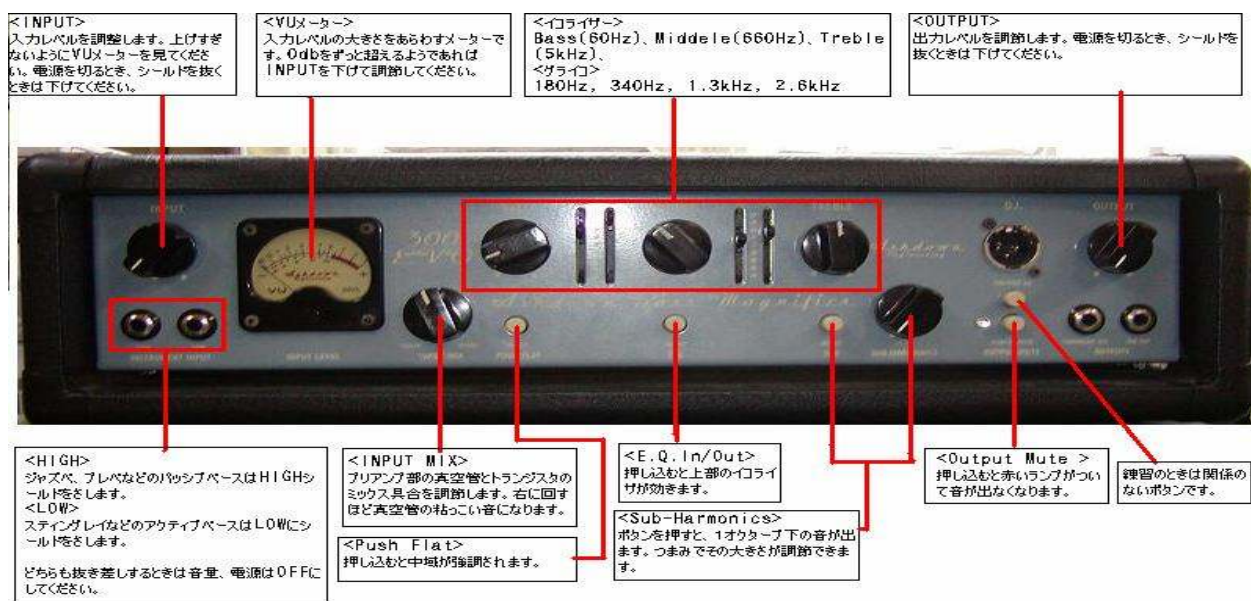


ベースアンプの使い方

- ① まず Ashdown か、マークベースかどちらを使うか決めます。決めたら、アンプヘッドとキャビをシールドでつなぎます。Ashdown は、裏にある SPEAKER OUTPUTS(2 つ並んでいますがどちらでもいいです。) とキャビを、マークベースは裏にある SPEAKER OUT(縦に二つ並んでいるうち、下のほう)とキャビをそれぞれつなぎます。
- ② ベースとアンプを接続します。アンプのどこにシールドを差せばいいかは下の図を参照してください。
- ③ Ashdown では INPUT と OUTPUT のつまみが、マークベースでは GAIN と MASTER のつまみが左いっぱいにならしてあることを確認して電源を入れます。電源は、Ashdown は裏に、マークベースは表にあります。
- ④ Ashdown では INPUT つまみをあげていき、VU メーターで 0dB をずっと超えることがないように調節して、その後 OUTPUT つまみで音量を調節します。マークベースでは GAIN のつまみをあげていき、CLIP ランプが点灯しない程度に調節し、その後 MASTER つまみで音量を調節します。
- ⑤ 下の図の説明を参考にいろいろ音作りをして、アンプを使いこなしてください！

<Ashdown>



<マークベース>

